

① 本日、意見交換を行った上で取り扱いの方向性を判断していただきたいもの

通番	分類(対象部分)	テーマ	意見(全文)	意見概要	視点	
1	基本構想	6 まちづくりの方向	みんなでつくるまちづくり	まちづくりの方向の1つ「みんなでつくるまちづくり」は、現行計画の「協働で拓くまちづくり」に戻すべき。今後ますます協働の取組が重要視される中で、「協働」という用語をタイトルから削るべきではない。	まちづくりの方向の1つ「みんなでつくるまちづくり」は、現行計画の「協働で拓くまちづくり」に戻すべき。今後ますます協働の取組が重要視される中で、「協働」という用語をタイトルから削るべきではない。	地域コミュニティにおける共助など協働以外の市民力の評価
2	基本構想	6 まちづくりの方向	みんなでつくるまちづくり	まちづくりの方向の1つ「みんなでつくるまちづくり」は、地域コミュニティの力など幅広く市民みんなの力でまちづくりに取り組むというメッセージが伝わり、評価する。誰かと誰か(協働)だけでなく、誰でも(地域全体)がまちづくりに参画することに発展させていくべきだ。	まちづくりの方向の1つ「みんなでつくるまちづくり」は、地域コミュニティの力など幅広く市民みんなの力でまちづくりに取り組むというメッセージが伝わり、評価する。	地域コミュニティにおける共助など協働以外の市民力の評価
3	基本計画各論	創1-3 学校教育の充実	家庭の教育力の向上	家庭の問題に行政が介入すべきでない。また行政が取り組むべき課題を家庭に押し付け、責任を逃れている。「家庭教育」は、平成18年の教育基本法の改悪で導入された概念で、受け入れられない。	家庭の問題に行政が介入すべきでない。また行政が取り組むべき課題を家庭に押し付け、責任を逃れている。「家庭教育」は、平成18年の教育基本法の改悪で導入された概念で、受け入れられない。	小1プロブレムに象徴されるような子どもの状況と家庭での子育て・しつけ・教育などの関係や、家庭教育の支援の方法
4	基本計画各論	創1-3 学校教育の充実	家庭の教育力の向上	「家庭の教育力」のコンセプトが明確でない気がするので、議論を深めてほしい。家庭のしつけの問題にも取り組む趣旨なら賛成したい。現行案では項目追加する意味が分からない。	「家庭の教育力」のコンセプトが明確でない気がするので、議論を深めてほしい。家庭のしつけの問題にも取り組む趣旨なら賛成したい。現行案では項目追加する意味が分からない。	小1プロブレムに象徴されるような子どもの状況と家庭での子育て・しつけ・教育などの関係や、家庭教育の支援の方法
5	基本計画各論	創1-3 学校教育の充実	家庭の教育力の向上	「家庭の教育力」を高めてほしいと思われる子どもの家庭ほど、経済的な制約、時間的な制約、親自身の教育能力や家族関係に問題を抱えていることが多い。問題がある子どもの家庭ほどトラブルを抱えており、親が自分自身のことや生活を維持することで手いっぱい、子どもの教育に関わる余裕がない状況だ。子どももそのような家庭の中に自分の居場所が見つけられていない。 家庭での教育に課題があることは否定しないが、全家庭均一的又は通り返りの取組では、問題家庭が落ちこぼれるだけで成果が上がらず、かえって格差が広がることを懸念している。(行政が問題の本質に気づかず、上滑りな対策を打つことが心配)	「家庭の教育力」を高めてほしいと思われる子どもの家庭ほど、問題を抱えていることが多く、子どもの教育に関わる余裕がない状況だ。 通り返りの取組では、問題家庭が落ちこぼれるだけで成果が上がらず、かえって格差が広がることを懸念する。(対策が問題家庭に届く工夫が必要)	小1プロブレムに象徴されるような子どもの状況と家庭での子育て・しつけ・教育などの関係や、家庭教育の支援の方法
6	基本計画各論	創1-3 学校教育の充実	家庭の教育力の向上	家庭に課題解決を振り向けると、家庭ごとの経済力や教育水準の格差が出る恐れがある。地域社会で取り組む課題ではないか。	家庭に課題解決を振り向けると、家庭ごとの経済力や教育水準の格差が出る恐れがある。地域社会で取り組む課題ではないか。	小1プロブレムに象徴されるような子どもの状況と家庭での子育て・しつけ・教育などの関係や、家庭教育の支援の方法
7	基本計画各論	創1-3 学校教育の充実	家庭の教育力の向上	「家庭の教育力」の低下は、核家族化や単身赴任が多い昨今の現代的課題である。次期教育計画策定に向けた市民アンケートでも、家庭の教育力に関する取組の必要性について「特にない」と回答した人は複数回答にもかかわらず2.6%にすぎず、地域の見守り、相談体制、親の生活習慣の改善に関する啓発、しつけに関する情報提供、親子体験教室などの取組に期待が寄せられている。	「家庭の教育力」の低下は、核家族化や単身赴任が多い昨今の課題である。 市民アンケート結果でも、家庭の教育力に関する取組の必要性は小さく、家庭支援の取組に期待が寄せられている。	小1プロブレムに象徴されるような子どもの状況と家庭での子育て・しつけ・教育などの関係や、家庭教育の支援の方法
8	基本計画各論	創1-3 学校教育の充実	家庭の教育力の向上	しつけや食育のような「生きる力」を学校だけで教えようという取組を考えているのなら、違和感を感じる。親でなければできない教育があり、しつけはそういった類のものだ。公民館教育や子育て支援の取組を絡めて取り組む必要がある。 また、支援の必要のある家庭は、トラブル家庭に限らず、対象家庭を幅広く考えるべきだ。	しつけや食育のような「生きる力」に関する教育は、まずは親が行うべきものであるが、公民館教育や子育て支援の取組を絡めて取り組む必要がある。 また、支援の対象範囲は、トラブル家庭に限らず、幅広く考えるべきだ。	小1プロブレムに象徴されるような子どもの状況と家庭での子育て・しつけ・教育などの関係や、家庭教育の支援の方法
9	基本構想	4 理想のまち[将来像]	ひと・もの・ことが育ち活かされるまち	理想のまちの1つ「ひと・もの・ことが育ち活かされるまち」の「育ち」は、「育む」のほうが自ら育つというニュアンスがあっている。	理想のまちの1つ「ひと・もの・ことが育ち活かされるまち」の「育ち」は、「育む」のほうが自ら育つというニュアンスがあっている。	「ひと・もの・ことが育ち活かされるまち」の説明文中、「育む」を織り込めないか検討

② 本日、意見交換を行った上で取り扱いの方向性を確認していただきたいもの

通番	分類(対象部分)	テーマ	意見(全文)	意見概要	視点
10	基本計画各論 笑1-4 社会保障制度の運営	生活困窮者の自立支援	笑1-4-1だけでなく、生活困窮者自立支援法も踏まえ、生活困窮者の自立支援について、他にも記述があってもいい。	笑1-4-1だけでなく、生活困窮者自立支援法も踏まえ、生活困窮者の自立支援について、他にも記述があってもいい。	生活保護法改正案と生活困窮者自立支援法案は、廃案になった。

③ 後日、内容を確認いただきたいもの

通番	分類(対象部分)	テーマ	意見(全文)	意見概要	視点
11	基本構想 概念図	基本構想の概念図	4つのまちそれぞれの概念には、重複するものがあり、概念図もそのようになっていたほうがよい。6つの方向も縦割り行政のように見える。	4つのまちそれぞれの概念には、重複するものがあり、概念図もそのようになっていたほうがよい。6つの方向も縦割り行政のように見える。	最終的に計画書(成果品)のデザインの検討過程で調整する
12	基本構想 総論	3 計画の指標 財政フレームの説明不足	基本計画の財政フレームにおいて、今後の厳しい財政状況に触れておらず、説明が不足している。	基本計画の財政フレームにおいて、今後の厳しい財政状況に触れておらず、説明が不足している。	財政フレームはパブコメ段階では未完成であり、今後記述が加わるとの注意書きをHP上で付加済み
13	その他	市民参加手続での意見の反映状況の公表	市民ワークショップなどの市民参加手続での意見をどう中間まとめにいかしたのか、反映状況を公表すべき。	市民ワークショップなどの市民参加手続での意見をどう中間まとめにいかしたのか、反映状況を公表すべき。	審議会資料として公表済みである。
14	その他	市長カラーの重点施策	市長カラーで1つくらい重点施策を打ち出してもよい。(参考意見)	市長カラーで1つくらい重点施策を打ち出してもよい。(参考意見)	参考意見とする。